

榎本佳子・春夏秋冬



2022

4.21 Thu > 6.20 Mon

11:00 - 18:00

Closed: Tuesday - Wednesday

Admission free

休館日：火・水曜日 / 入場無料

※開館時間は千總本店の営業時間に準じます。

CHISO GALLERY  
\_ gallery2

榎本は自身の作品を「用途を持たない、飾られる為だけに作られた器」と言います。器と装飾のどちらが主でどちらが従なのか分からない、境界を持たないユニークな作品は、器なのか、彫刻なのか、アートなのか、と、私たちの知を軽やかに揺さぶります。

作品を通じて実用と鑑賞を考える点において、千總の着物と共通するよう感じられます。

着物は衣服としての実用性と、絵模様的美しさを見て楽しむ鑑賞性を備えるからです。

本展では、春夏秋冬の草花をモチーフとした作品を中心に展示します。実に10点ほどが千總ギャラリーのために制作した新作です。榎本が千總と出会い、新たに生み出された美しさをご覧ください。

### 榎本佳子

1982年 兵庫県生まれ  
 2005年 京都市立芸術大学 工芸科 陶磁器専攻 卒業  
 2007年 京都市立芸術大学 修士課程 陶磁器専攻 修了  
 2010年 ゲストアーティスト (米フィラデルフィア芸術大学)  
 2013年 レジデンスプログラムアーティスト (英ヴィクトリア&アルバート博物館)  
 2020年 ゲストアーティスト (滋賀県立陶芸の森)  
 現在、滋賀県信楽にて制作活動

2008年 東京ミッドタウンアワード アートコンペ 準グランプリ  
 2009年 トーキョーワンダーウォール 立体・インスタレーション 大賞  
 2013年 兵庫芸術奨励賞  
 2018年 秀明文化基金賞

パブリックコレクション  
 滋賀県立陶芸の森、豊田市美術館、Victoria & Albert Museum、兵庫陶芸美術館、MIHO ミュージアム



「雁行／壺」2012年



「壺／橘」2022年

## 千總本店 2F 千總ギャラリー CHISO GALLERY

文化の発信地である京都で460余年続いてきた千總。工芸とアート、伝統と創造、過去・現在・未来などが交差するこの場で、新たな美との出会いをご提供します。

### - gallery1

小袖、屏風などの所蔵品を展覧会のテーマごとにご覧いただけます。

### - gallery2

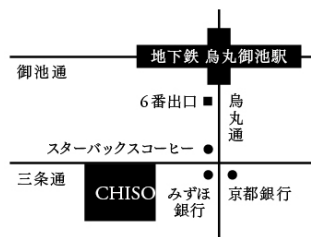
現代のアーティストの作品を千總のキュレーションによって展示します。

千總ギャラリーの最新情報は右記のQRコードより千總公式サイトにてご覧ください



京都市営地下鉄「烏丸御池」駅  
 6番出口より徒歩約3分  
 阪急電鉄「烏丸」駅 22番出口より徒歩7分

●車椅子でご来館の方へ  
 エレベーターのご案内が可能です。  
 ご利用の方は、店内係員までお申し付けくださいませ。



TEL 075-253-1555 FAX 075-253-1700  
 604-8166 京都市中京区三条通烏丸西入御倉町80  
 80Mikura-cho Sanjo Karasuma Nishiiru Nakagyo-ku Kyoto-shi 604-8166, Japan